



清水タイムズ

清水高校の学科 農業「食品科学」 工業「機械」 「電気」 「環境化学」	MAKE=つくる A科 Agriculture M科 Machine E科 Electric K科 Kankyo
---	--

千葉県立清水高等学校情報誌『清水タイムズ』令和2年度 第1号 をお届けします。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の中、清水高校も新たな100年に向け船出しました。

最大のピンチの後には、必ず最大のチャンスが来る。

創立102年目の伝統ある実業高校 清水高校

千葉県立清水高等学校は千葉県北西部(野田市・柏市・流山市・松戸市・我孫子市・鎌ヶ谷市)で唯一の農業系「食品科学科」、工業系「機械科」、「電気科」、「環境化学科」の4学科が設置されている実業高校です。昨年は創立100周年記念式典も開催された伝統校です。各学科で「どんなことを学ぶのか」を紹介します。

食品科学科

【自然に感謝し食の大切さを学ぶ】



私たちは、ご飯を食べないとお腹が空きます。つまり食べることは生きることの基本です。食品科学科では、私たちが毎日口にする「食品」の不思議について学びます。どうすれば、おいしいパンやジャム、ケーキ、味噌等の食品ができるのかを考え、製造実習や野菜栽培実習を行います。

学習内容

- 栽培の分野 ・ 実際に作物を栽培することで、自然・食物の大切さを学ぶ
- 製造の分野 ・ 食品製造・加工、機械を学び、新しい食品開発を学ぶ
- 分析の分野 ・ 食品中の成分や検査方法の学習と実習を行う
- 微生物の分野 ・ 食品製造に应用される微生物や有害微生物を学ぶ
- 流通の分野 ・ サービス接客検定や食品の流通等について学ぶ
- 情報処理の分野 ・ PC操作の基本、ワープロ・表計算・プレゼンソフトの使用法を学ぶ

機械科

【ものづくりの技術は匠の技】



機械科は、ものづくりで重要な基礎基本である仕上げ・溶接・鋳造を学びます。制作図を見て、加工工程を判断し、旋盤やフライス盤で金属切削することを通し、工作機械の使用法や技能技術を身に付けます。PC制御やCAD/CAMも学びます。

学習内容

- 加工技術分野 ・ 溶接、旋盤、マシニング センタ等の実習や金属加工理論を学ぶ
- 設計製図分野 ・ 機械の仕組み、設計方法、製図(CAD操作)を学ぶ
- 情報制御分野 ・ コンピュータの使用法や制御の理論を実習で学ぶ
- 工礼ギ-分野 ・ 自然界の工礼ギ-(ガス等)、ホイ-、インソ等を実習で学ぶ
- 電気電子分野 ・ 電気、電子回路の基礎とモータなどの理論を実習で学ぶ

電気科

【現在電気がない生活はない】



電気は現代社会を支えるあらゆる技術の源です。テレビや照明、鉄道やエレベーターはもちろん電子制御は自動車や環境・医療分野に活用されています。電気工事、電子工作、コンピュータ等、常に進歩する技術の基礎となる学習をし、電気系国家資格も取得できます。

学習内容

- 電気の基礎分野 ・ 電気回路や磁気・静電気の基礎基本について学ぶ
- 計測・機器分野 ・ 測定器の扱い方、電動機・発電機・変圧器について学ぶ
- 電力の分野 ・ 発電・送電・配電、照明や電気鉄道等について学ぶ
- 電子通信分野 ・ 半導体やIC、電子回路、通信技術の原理や現状を学ぶ
- コンピュータの分野 ・ PCの基礎知識、操作、C言語等のプログラミングや制御技術について学ぶ

環境化学科

【より良き地球環境を未来へつなぐ】



私たちの生活環境に直結する学習をします。環境コースでは化学薬品の合成方法や製造方法などを学びます。英語や数学等普通教科を多く選択することもできます。危険物取扱者等国家資格が取得できます。

学習内容

- 化学の基礎分野 ・ 物質の性質・変化をミクロの世界から学ぶ
- 情報・技術分野 ・ コンピュータや各種ソフトの扱い方について学ぶ
- 化学の応用分野 ・ 化学反応を利用した定量分析(物質に含まれているものを調べる)や薬品・洗剤等を作る理論を実習で学ぶ
- 科学技術の分野 ・ 化学の工業への応用技術と機械・電気・電子の基礎を学ぶ

校長挨拶

清水高校の校長の土屋と申します。本年度も昨年度に引き続きどうぞ、よろしくお願いいたします。

野田をはじめ地域の皆様に見守られ続けた本校は、昨年10月には創立百周年記念式典も盛大に挙行し、新たな一歩を踏み出すところとなりました。大正8(1919)年、東葛飾郡立野田農学校として設立以来、1世紀にわたり、地域はもちろん県内、日本全国で活躍されている多くの人材を輩出してまいりました。

清水高校は、農業系・工業系合わせ4つの学科が並置された実業高校です。将来自立した良き社会人となるため教養と人間性を高め、必要な知識と技術を身に付けさせることを目標に日々教育活動を行っています。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の中、2か月にわたる臨時休業を余儀なくされました。しかし教職員・生徒が丸となって感染症対策に力を入れ、6月からは分散登校・時差登校を行っています。今後も、御指導・御支援のほどよろしくお願いいたします。



令和2年度入学式挙行 4月7日 体育館

令和2年4月7日(火)に本校同窓会長 染谷司様、PTA会長 川村和枝様、同副会長 田中千春様のご臨席を賜り、食品科学科40名、工業系119名の合わせて159名の新生が入学しました。会場は新型コロナウイルス感染症防止のため、座席の間隔をあげ万全の体制で臨みました。



学校再開 ~新型コロナウイルス感染拡大防止対策~

5月中に2回、学年・学科ごとの分散登校により、課題提出や健康調査、および学習相談等が行われました。また6月1日から午前・午後の分散登校が始まり、15日からは時差登校による全員での授業が行われます。先生方も生徒も家庭での検温や咳エチケットといった感染症対策を行ったうえで、「3密」を避け、ソーシャルディスタンスを考えて授業および教育活動に臨んでいます。



千葉県立清水高等学校 ◎食品科学科(40名) ◎工業系学科(機械・電気・環境化学)(120名) ※「くくり募集」

〒278-0043 千葉県野田市清水482 TEL. 04-7122-4581 FAX. 04-7123-8506 <https://cms2.chiba-c.ed.jp/chb-shimizu-bh/>

ものづくりの知識と技能、そして、プライドの育成